

領収書等添付表(旅費を伴う分)

(平成29年度報告分)

番号		② - 1							
領収書の内容		地方財政措置に伴い市町村役場緊急保全事業に対する起債について(8月8日)							
用務地(場所及び住所)		総務省 東京都千代田区霞が関2-1-2							
宿泊		宿泊地(住所)			宿泊施設名		宿泊料金(円)		
		—			—		—		
発駅	着駅	料程	利用種別	運賃	急行料金		特別車両料金		座席指定
					料	円	料	円	
大和八木	京都	55.1	近鉄	880					
京都	東京	513.6	JR	8,210	513.6	5,900			
東京	霞ヶ関	2.1	地下鉄	170					
霞ヶ関	東京	2.1	地下鉄	170					
東京	京都	513.6	JR	8,210	513.6	4,870			
京都	大和八木	55.1	近鉄	880					
合計				18,520		10,770			

【領収書等貼付欄】

※宿泊を伴う場合は必ず宿泊料金の領収書を添付してください。  
 ※領収書原本の添付が困難な場合はコピー添付の上、その所在を明らかにしてください。

〈視察先への手土産代〉

領収証 榎原市議員  
 榎本利明 様

No. \_\_\_\_\_  
 Date H29. 8. 7

¥ 5,280-

(内、消費税¥ ) 上記正に領収いたしました。

但

人ズ屋  
 上田好孝  
 榎原市大舞町161  
 TEL0744(27)2248



※新幹線領収書は次ページに有り。

政務活動費で計上する金額

34,570 円

【行き】 8月8日 (京都～東京) ※指定席利用、繁忙期  
 8, 210円 + 5, 900円 = 14, 110円

【帰り】 8月8日 (東京～京都) ※自由席利用  
 8, 210円 + 4, 870円 = 13, 080円

27, 190円

**領 収 証**      AFNo. 035612

梶本利明 様      平成29年8月1日

金	¥	2	7	1	9	0	※
---	---	---	---	---	---	---	---

但し8/8迄JR代金として  
 上記金額正に領収いたしました

近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社

取扱店名 近鉄八木駅

収入印紙

確認者印

発行者印

御注意 1. 複写記入式でないもの並びに金額の訂正したもの、また社用印、確認者印、発行者印なきものは無効とします。  
 2. 金額の頭部に¥の表示をいたしております。

乗車券・新幹線特急券 \*\*\*\*\*  
 ■■■■■ 乗車券 8月11日まで有効

京都(市内) → 東京(都区内)

8月8日 (9:35発) (11:53着) C26  
 のぞみ 118号 全席禁煙 14号車 9番D席

¥14,110 内訳: 乗8,210・特5,900  
 NO5590

券面の都区内各駅下車前途無効

29.-8.-1@近鉄八木駅 (4-タ) 04499403  
 11729 P72505983 01 KP

14798-992

乗車券・新幹線自由席特急券/特定特急券  
 ■■■■■

東京・品川(都区内) → 京都(市内)

乗車券 8月8日から4日間・自由席券 8月8日当日限り有効  
 ¥13,080 内訳: 乗8,210・特4,870

乗車券は都区内各駅下車前途無効  
 特急券は途中出場できません。  
 指定席への変更は指定席特急料金との差額が必要 C21

29.-8.-1@近鉄八木駅 (4-タ) 04506603  
 11736 P92506018 01 KP

14798-999

平成29年8月30日

檀原市議会議長

細川佳秀様

檀原市議会議員

榎本利明

## 研修会(勉強会)参加報告書

このたび、政務調査活動の一環として、下記のとおり研修会(勉強会)に参加したので、報告します。

### 記

① 研修会(勉強会)参加日

平成29年8月8日(火) ~ PM 1.30 ~ 3.30

平成 年 月 日 ( ) [ 泊 日 ]

② 開催会場

総務省自治財政政局 地方債課

③ 研修課題  
(勉強課題)

本庁舎建替の為緊急防災、減災事業の扱い方に711

④ 研修内容

別紙のとおり

研修会名称 (勉強会名称)	本庁舎建替の為緊急防災、減災事業の扱い方について
開催日時	平成29年8月8日(火) PM 1時30分～ 3時30分
開催会場	総務省自治財政局地方債課
テーマ	今回の本庁舎建替に伴い南側民間用地の買収が出来ない 場合の計画が可能か否か?
講師	別添名刺参照
研修内容 (成果)	<p>本庁舎建替に伴い起債の発行が認められる事となり平成32年度中に完成しなければ認められないとの市の説明に総務省は榎原市の実情を理解して取員が分散により市民の利便性が悪くなっている為集約化を計る事を考えた今回の試案に総務省の理解を得たく研修となりました</p> <p>事前に奥田議員、左藤議員がまとめた資料を基本に各自直向を致しました。私は現庁舎南側の民間用地が買収出来ない場合を想定して市側の試案の2棟を建設する事について直向をいたしました。市の説明では1棟完成後2棟目を着工する案でしたが、私は2棟同時に (以上 続く)</p>
添付資料	別添参照

(続き) 設計を行い、2棟目の着工が滞り、完成が  
33年度にずれ込んでおき、起算の対称となるか否か、  
明解な回答は出なかつたが、明許繰り越しの範囲  
で認められていた、ける様な感角虫でした。今後計画  
の上で、32年度中に完成出来る様な2棟の建設  
も考えれば良いと思つた。

研修内容

(成果)

(以上…続く)

地方債課長

長谷川 淳二



総務省

〒100-8926  
東京都千代田区霞が関二丁目一番二番二号  
代表電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
FAX 〇三(五)二五(三)五六六一  
E-mail: j.hasegawa@soumu.go.jp

総務省自治財政局地方債課

理事官 尾崎 祐子



総務省

〒100-8926  
東京都千代田区霞が関二丁目一番二番二号  
代表電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
直通電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
FAX 〇三(五)二五(三)五六六一  
E-mail: y.osaki@soumu.go.jp

総務省自治財政局地方債課

調整係長

西林 幸泰



総務省

〒100-8926  
東京都千代田区霞が関二丁目一番二番二号  
代表電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
直通電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
FAX 〇三(五)二五(三)五六六一  
E-mail: k.nishibayashi@soumu.go.jp

総務省自治財政局 財務調査課

財務調査係長 赤間 博貴



総務省

〒100-8926  
東京都千代田区霞が関二丁目一番二番二号  
代表電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
直通電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
FAX 〇三(五)二五(三)五六六一  
E-mail: h.akama@soumu.go.jp

総務省自治財政局地方債課

総務事務官 小貫 正人



総務省

〒100-8926  
東京都千代田区霞が関二丁目一番二番二号  
電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
直通電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
FAX 〇三(五)二五(三)五六六一  
E-mail: m.onuki@soumu.go.jp

総務省自治財政局 財務調査課

総務事務官

田中 達仁



総務省

〒100-8926  
東京都千代田区霞が関二丁目一番二番二号  
代表電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
直通電話 〇三(五)二五(三)五六六一  
FAX 〇三(五)二五(三)五六六一  
E-mail: t.tanaka@soumu.go.jp